

三菱電機 コンデンシングユニット[業務用] 別売部品  
防雪キット  
SP-N75A

取付説明書（販売店・工事店様用）

WT06355X02

## 安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



### 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



### 注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



（一般禁止）



（接触禁止）



（水ぬれ禁止）



（ぬれ手禁止）



（発火注意）



（感電注意）



（一般指示）

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

### 警告

電気配線工事は「第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）」の資格のある者が行うこと。

## 一般事項

### 警告

ユニットの据付・点検・修理をする前に周囲の安全を確認し、子どもを近づけないこと。

- ◆工具などが落下すると、けがのおそれあり。



禁止

改造はしないこと。

- ◆冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

## ⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

部品端面を持たないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- 運転停止から5分以上待つこと。
- ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

部品端面や熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

保護具を身に付けて操作すること。

- 主電源を切っても数分間は充電された電気が残っている。触れると感電のおそれあり。



感電注意

## 運搬・据付工事をするときに

### ⚠ 注意

20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。

- けがのおそれあり。



運搬禁止

## 据付工事をするときに

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。



指示を実行

### ⚠ 注意

販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。

- 不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

機器の取り付けは、販売店または専門業者が取付説明書に従って行うこと。

- けがのおそれあり。



指示を実行

## 電気工事をするとき

### 警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- ・伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ・漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源用端子台に単線とより線や異なったサイズの配線を併用して使用しないこと。

- ・使用した場合、ねじ緩み・接触不良により発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

むき配線が端子台の外にはみ出さないように接続すること。

- ・むき線同士が接触した場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- ・電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

## 移設・修理をするとき

### 警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ・不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

雨天の場合、サービスはしないこと。

- ・ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

分解・修理をした場合、部品を元通り取り付けること。

- ・不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

## お願い

運転を開始する3時間以上前に電源を入れてください。

- ・ユニット運転期間中は電源を切らないこと。故障のおそれあり。

※一般的な室外ユニット据付けに関する内容は、室外ユニット本体に添付の据付説明書に従ってください。

## 1. 部品

この箱には、説明書の他に下記部品が入っていますので御確認ください。

ガード	結束バンド
1個 	6個 (200mm) 予備2個

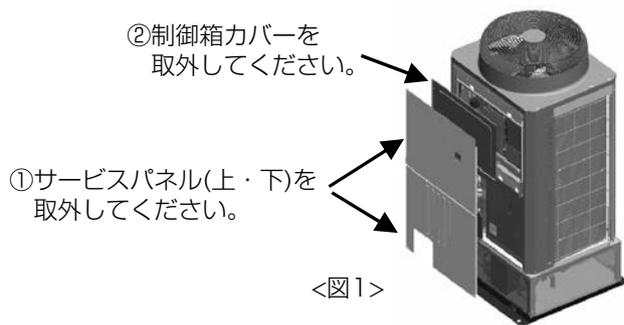
## 2. 取付準備

ガードは、配線類(電源配線・INV出力配線・ユニット配線)を接続したままで取付け可能です。

- ・ 室外ユニット本体の元電源がOFFであることを必ず確認してください。  
作業は元電源OFF後10分以上経過してから実施してください。
- ・ ガード取付のため、多くのネジを取外します。紛失しないようにしてください。
- ・ 制御箱はホコリ、ゴミ等の除去を充分に行なってください。
- ・ 取付に際し、下記の工具が必要になります。  
ドライバー(+) . . . . . パネル類等の取外し・取付けに使用

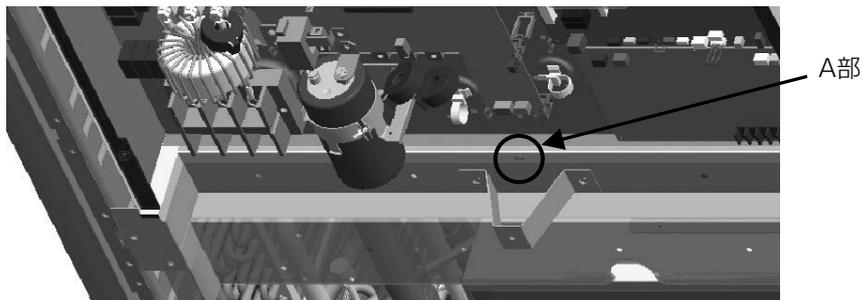
### 3. 取付要領

(1)パネル・制御箱カバーを取外します。<図1>



(2)制御箱を固定しているネジ(A部)を取外してください。

<図2>



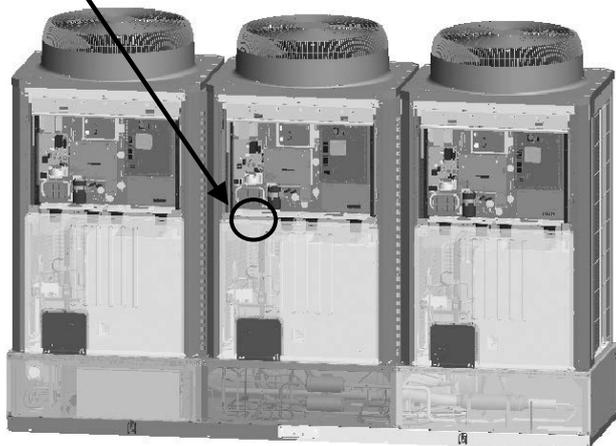
(3)電源配線・INV出力配線・ユニット配線(200V/センサ系)を接続したままでガードから取外したゴムブッシュを取付けてください。

<図3>



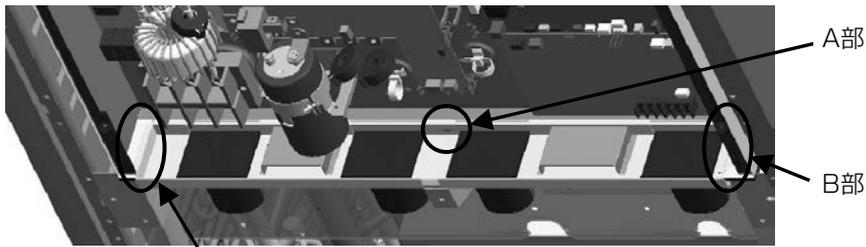
※ECO-EN260~335(MA1)(A)のNO2のみ  
左端のゴムブッシュは取付けないでください。

ゴムブッシュを取付ける。(4カ所)  
ゴムブッシュの切込み側を前側に取付けてください。



- (4)ゴムブッシュのスリット（図5）に合わせてガードを取付けてください。  
スリットに合わせてガードを取付けた後、φ5ネジでガードと制御箱を共締めします。（A部）  
ネジにて固定する際、B部（図6）に隙間がない事を必ず確認してください。

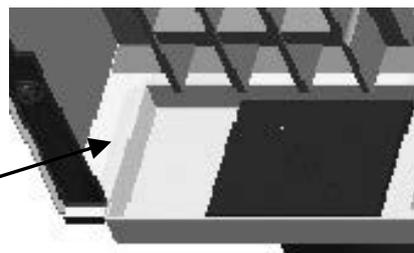
<図4>



<5図>

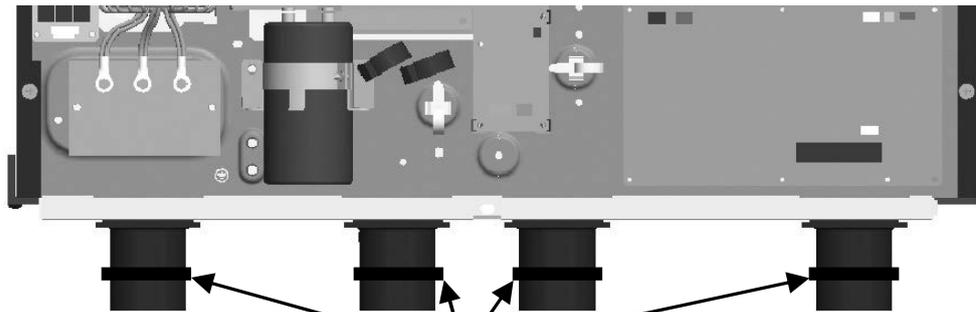


<6図>



- (5)ガード固定を行った後、ブッシュ部を結束バンドにて固定してください。

<図7>



- (6)取付けたガードが充電部に接触していないか確認実施してください。  
※ガードが端子台、基盤等の充電部に接触している場合、機器の故障、怪我の原因となります。
- (7)取外した部品（サービスパネル等）を分解時の逆手順で取付けてください。  
（作業完了）

